

勇 猛 果 敢

令和 6 年 7 月 1 9 日 (金)

担当：川原田一樹

夏休みを迎えるにあたって「自分を高める夏休みに」

明日から 3 7 日間の夏休みに入ります。3 ヶ月半の前期前半で、成長したことを実感できているでしょうか。また、さらに努力を積み重ねていかななくてはならないことも確認できているでしょうか。今一度、前期前半の生活を振り返り、見つめ直してみしてほしいと思います。

夏休みを迎えるにあたって、先日の P T A 例会で保護者の方に話した内容が以下のものになります。改めて確認をしたいと思います。

今年度の夏休みは、「自分を高める」ために時間を有効に使って欲しいと考えています。学習面では、苦手とする教科や分野の克服に向けて、各教科の宿題を中心に時間をかけて粘り強く取り組んでほしいと思います。今の頑張りが、夏休み明けの期末テスト、さらに先を見据えれば高校受験にも必ずつながっていきます。運動部に所属している生徒は、9 月の中体連秋季大会に向けて、個人やチームの力を伸ばすため、1 つ 1 つの練習にしっかり取り組んでほしいと思います。来年の中体連夏季大会まで 1 年をきっていますが、あっという間に時間は過ぎていきます。大会が近くなってきてから焦ることがないようにしてほしいと思っています。文化部に所属している生徒は、この夏休みはじっくりと作品作りや練習に取り組める時間になります。完成形をイメージしながら、丁寧に活動に取り組んでほしいと思っています。

また、生活リズムを崩すことなく夏休みを過ごすことも非常に大切です。時間がある分、どうしても自分がやりたいことに時間をつぎ込んでしまい、気付いたときにはかなりの時間が過ぎてしまっていると後悔する時があります。先を見据え、計画的に時間を使っていくことが、生活リズムの乱れを防いだり、自分を高めたりすることにつながっていきます。スマートフォンや SNS の使い方にも十分注意し、充実した夏休みになることを期待しています。

今年の夏休みは、秋へ向けて、来年へ向けて、自分の夢へ向けて、「自分を高める」ために時間を使ってほしいと思います。そして、長期休暇の前にはいつも話すことですが、「命を大切にする」ということも忘れないでください。理由については、昨年度、夏休みを迎える前に発行した学年通信に詳しく書いたので、今回は割愛させていただきます。

夏休みが明けた 8 月 2 6 日。みなさんの顔を見たときに充実した夏休みを過ごせたとがわかるような 3 7 日間を過ごしてほしいと思います。